

平成31年第1回定例会一般質問順序表

3月11日

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
1	8	御家瀬 遵	1 菊島市政について	1 1期4年間の総括について	1 菊島市長が誕生してから、1期4年間で終わろうとしているが、市長自らこの4年間でどのように総括するのか伺う。	
2	2	五十嵐美知	1 子育て支援について	1 保育所の年末年始休日の考えについて	1 先の12月議会での答弁を踏まえ、保護者の状況調査の結果と今後の考えについて伺う。	
			2 大型連休について	1 公共施設の考えについて	1 幼稚園、保育所、児童館、児童センター等についての対応をどのように考えているか伺う。 2 出先機関を含め、市役所の窓口業務をどのように考えているか伺う。 3 あかびら市立病院についての考えを伺う。	
			3 交通安全対策について	1 横断歩道の確保について	1 炭鉱遺産ガイダンス施設付近の駐車場から車道渡る際、横断歩道が無い場合、歩行者の安全確保の観点から、横断歩道が必要と思うが、どのように考えているか伺う。	
3	1	木村 恵	1 市長の市政執行について	1 財政運営について	1 基金残高について、市長は平成26年度末の財政調整基金残高は約21億7千万円、平成30年度決算見込みで12億3千万円だが、減債基金やあかびらガンバレ応援基金などの特定目的基金を含んだ基金総額は、26年度末24億4千万円に対して、30年度見込み25億で約6千万円増えている。安易な基金取り崩しはしていないと昨年12月議会で答弁し、本年の新年会等でも挨拶の際に言及している。この基金の数字及び考え方について間違いはないか伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考	
3	1	木村 恵		2 市職員の意識改革について	1 昨年12月議会で職員組合のアンケート調査結果を受け、今後参考にして、改めるべきは改め、自身の民間の発想を職員に共有してもらい、意識改革にも期待すると答弁があった。改めるべき点とは何か。職員に期待する意識改革とは何か伺う。		
				2 個人情報について	1 自衛官募集に関する対応について	1 安倍首相が2月10日の自民党大会総裁あいさつで、「自治体の6割以上が協力を拒否している」と発言したことから国会でも取り上げられ、「首相発言に地方反発」という見出しで2月17日の北海道新聞などでも報じられている。実際はいずれの対応もしていない(10%)、抽出せず閲覧を認める(20%)、該当者を抽出した名簿の閲覧を認める(34%)、名簿を提出(36%)となっており、実に9割が何らかの協力をしていることが明らかとなった。赤平市では昨年いずれの対応したのか伺う。	
				2 要支援者台帳について	1 災害時の要支援者台帳は現在どのようになっているか。昨年6月議会では「防災弱者対策について、町内会への避難行動要支援者名簿の提供を始めた」と答弁があり、12月議会では「町内会に名簿配布の説明をしたが、配布には至っていない」という答弁があった。名簿提供の際に同意を取っていれば、災害時に支援にあたる団体等に事前に提供できることとなっているが、どのような状況か。配布していない場合、民生委員や町内会は閲覧できるのか伺う。		

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
3	1	木村 恵	3 人口減少対策について	1 総合戦略について	<p>1 昨年12月26日の行政常任委員会で効果検証の報告があった。効果が出ているもの出していないものそれぞれあり、引き続き努力していくという内容だった。2015年3月末日現在の人口は1万1,270人,6,297世帯であったが,2019年2月末日現在は人口1万139人,5,860世帯となっている。総合戦略は効果を発揮したのかどうか考えを伺う。</p> <p>2 企業連携が大切と指摘してきた。商工労政観光課からは雇用状況調査を行い,効果検証に生かしていくとの答弁があった。先ほど述べた効果検証報告の際に企画課からは「基本目標に関して新規雇用者数は目標を達成している」という答弁のみであった。そこで調査結果から新規採用と離職者,市内居住従業員割合,転入出状況はそれぞれどうなっているのか伺う。</p>	
			4 地域医療について	1 国民健康保険について	<p>1 日本共産党は,昨年11月に国保政策を発表した。高すぎる国保料(税)の大幅な引き下げを提起したこの政策には,国保に加入する高齢者や自営業者,医療・福祉団体,商工団体,自治体関係者などから注目と歓迎の声が寄せられている。内容は2014年に全国知事会が要望した「公費1兆円の投入を,協会けんぽ並みの負担率を求める」に賛同し,その財源と投入方法を示すことや,人頭税と同じ均等割・平等割を</p>	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	備考
3	1	木村 恵			廃止することなど、また自治体独自の防波堤としての役割にも問いかけている。昨年9月議会で均等割の減免を提案したが、運営委員会で協議していくと答弁があった。国保運営協議会が開かれたと思うが、2019年度の税率及び都道府県化による今後の方向性について伺う。	
4	7	伊藤 新一	1 子育て支援について	1 保育所の新年度入所希望者の受け入れ状況について	1 一昨年と昨年と年度途中で待機児童が発生しているが、新年度の受け入れ状況はどのようなになっているのか。また、年度途中での入所希望には対応できるのか伺う。	
				2 保育士の勤務体制について	1 昨年9月議会での質問に対し、延長保育や一時預かり保育など、保育士の勤務体制をやり繰りしながら行っているとの答弁だった。昨年10月に保育士2名が採用になり、待機児童も解消され、若葉保育所が土曜日の休所を止めて12月より再開しているが、保育士の勤務時間は現在超過していないのか伺う。	